PRESS RELEASE

人と社会を支える力
国士舘大学
Kokushikan

2025 年 5 月 8 日

報道関係者各位

創建 100 余年

国士舘大講堂（国登録有形文化財）を一般公開

–学生ガイドによる見学ツアーを開催–

開催日：2025 年 5 月 17 日（土）　場所：国士舘大学世田谷キャンパス

国士舘大講堂は、1919（大正 8）年の完成以来、100 余年を経て現存する国士舘のシンボル的建物です。日本の伝統的意匠を重視して建設された木造校舎は、本学の教育理念を表徴する意義も有しており、和風意匠の講堂は全国的にも貴重であることから、2017 年には国登録有形文化財に登録されました。

この大講堂の魅力・特徴を、学生ガイドがご案内いたします。

※東京文化財ウィークの通年公開事業に参加しています。
※ 6 月、10 月、11 月の第 3 土曜日公開予定

◆開催日時

5 月 17 日（土）　①10:00～11:00（60 分程度）／②13:00～14:00（60 分程度）

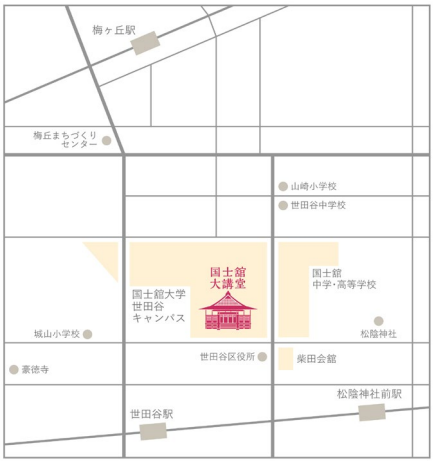
◆ツアーの詳細

本学学生ガイドが国士舘大講堂の建物の特徴・魅力を説明し、建物内を自由観覧していただきます。
その後、柴田会舘 4 階展示室で資料の説明とともに本学の歴史をご紹介します。

（昨年度のツアーの様子）

◆開催場所

国士舘大学世田谷キャンパス
国士舘大講堂および柴田会館 4 階展示室（世田谷区世田谷 4-28-1）
※アクセス…小田急線梅ヶ丘駅下車徒歩 9 分、
東急世田谷線松陰神社前駅または世田谷駅下車徒歩 6 分

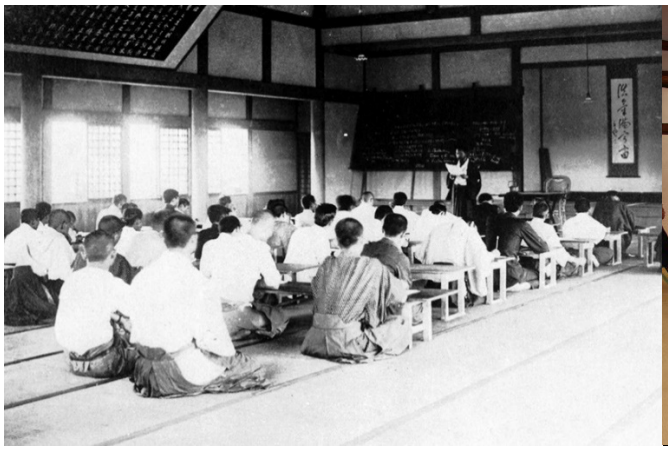


◆国士舘大講堂とは

国士舘は、大正 6 年（1917）11 月、創立者柴田徳次郎ら若き青年たちによって、麻布区笄町（現・港区南青山）の地に創立しました。その趣旨には、ノート式の近代教育を批判し、伝統文化を重視して心身の鍛練と人格の陶冶をはかる真の教育によって、吉田松陰の松下村塾のように、未来の社会を担う優れた人材「国士」の養成を掲げました。

大正 8 年（1919）、国士舘は世田谷の現在地に移転します。大講堂は、この時に建設された創立期より唯一現存する建物です。大講堂は、創立の趣旨を反映し、あえて西洋風の外観を避けて、入母屋造の大屋根、内部の折上格天井、大床の講壇など、日本の伝統的な寺院建築の意匠が採られています。また、小屋組のトラス構造によって内部には 108 畳敷きの大広間を有し、往時の格式ある姿を現在も留めています。

当初は教場として、後には式典や講演会などに利用され、今も国士舘のシンボル的建物として、時代の移り変わりとともに、その威容を誇っています。



（当初は教場・現在は式典の場として使用されています）

◆ご参考（本学ホームページ）

●国士舘大講堂について
https://www.kokushikan.ac.jp/houjin/about/auditorium/
●例年の大講堂見学ツアーの様子（2024 年度実施）
https://www.kokushikan.ac.jp/news/000678.html

◆本プレスリリースに関するお問い合わせ

学校法人国士舘 理事長室広報課（担当：清水・松田） 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1
TEL:03-5481-3115 FAX:03-5481-5477 E-mail:kouhou@kokushikan.ac.jp
※ご取材いただける場合は、別紙取材申込書にてお申込みください。【申込締切:5 月 15 日（木）12 時】

別紙

国士舘大学　広報課　宛

FAX ： 03-5481-5477
E-mail：kouhou@kokushikan.ac.jp
＜締め切り：5 月 15 日（木）12 時＞

創建 100 余年

国士舘大講堂（国登録有形文化財）を一般公開

-学生ガイドによる見学ツアーを開催-

開催日:2025 年 5 月 17 日(土)　　場所:国士舘大学世田谷キャンパス

取材申込書

貴社名		媒体名	
電話番号		FAX 番号	
代表者名		代表者携帯電話番号	
代表者 メールアドレス			
取材者人数	名　　ペン / ｽﾁｰﾙｶﾒﾗ / ENG　※丸で囲んでください		

【取材時に注意いただく事項】

・取材される場合は、貴社腕章もしくは社員証の着用をお願いいたします。
・公共交通機関を利用してお越しください。